

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月30日

計画の名称	阪急長岡天神駅周辺地区社会資本整備計画											
計画の期間	令和03年度～令和06年度(4年間)											重点配分対象の該当
交付対象	長岡市											
計画の目標	駅周辺整備による賑わいあるまちづくりの推進 ・土地の有効活用として、市街地開発事業等による高度利用を図り、都市拠点にふさわしい機能を集積した賑わいのある都市拠点を形成する。 ・駅へのアクセス機能として駅前広場や補助幹線道路を整備し、地域の玄関口として、人々が集い、賑わいに触れられる公共空間を創出する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	60	A	60	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R2			R6			
1	阪急長岡天神駅の1日平均乗客数 15,309人/日(H30) 15,309人/日(R6) 阪急長岡天神駅の1日あたりの平均乗客数 現状維持により評価する				15309人/日	人/日	15309人/日
2	居住人口 81,086人(R2) 81,086人(R6) 市域全体の居住人口 現状維持により評価する				81086人	人	81086人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																							
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況				
		一體的に実施することにより期待される効果																					
		備考																					
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	長岡市	直接	長岡市	-	-	都市開発支援事業（阪急 長岡天神駅西地区）	計画コーディネート業務	長岡市						60		-				
																	小計	60					

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

長岡市建設交通部まちづくり政策室

事後評価の実施時期

令和7年3月

公表の方法

長岡市ホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

阪急長岡天神駅西地区における市街地開発事業等を目的とした地権者検討会の設立し、整備計画案の作成および合意形成を行うことで、当該地区における開発事業への志気上昇に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

整備計画案の作成において、阪急長岡天神駅西地区における将来像の構築・共有を行うことで、街区整備計画の作成に向けた移行を円滑なものとした。

特記事項（今後の方針等）

第二期阪急長岡天神駅周辺地区社会資本整備計画として、引き続き賑わいのあるまちづくりを推進する。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	15309人/日	利用者減少にあったコロナ禍からの回復傾向によるもの。
	最終実績値	26586人/日	
2	最終目標値	81086人	周辺地区での地価上昇に伴ってマンション等の居住施設が建設されたため。
	最終実績値	82152人	